



地域愛にあふれ
人が大好き



藤枝市立総合病院
看護部案内



つねにポジティブに
急性期病院だからこそ
できる看護を
実践していきたい



副院長兼看護部長
認定看護管理者

平野 一美



心の
こもった
看護

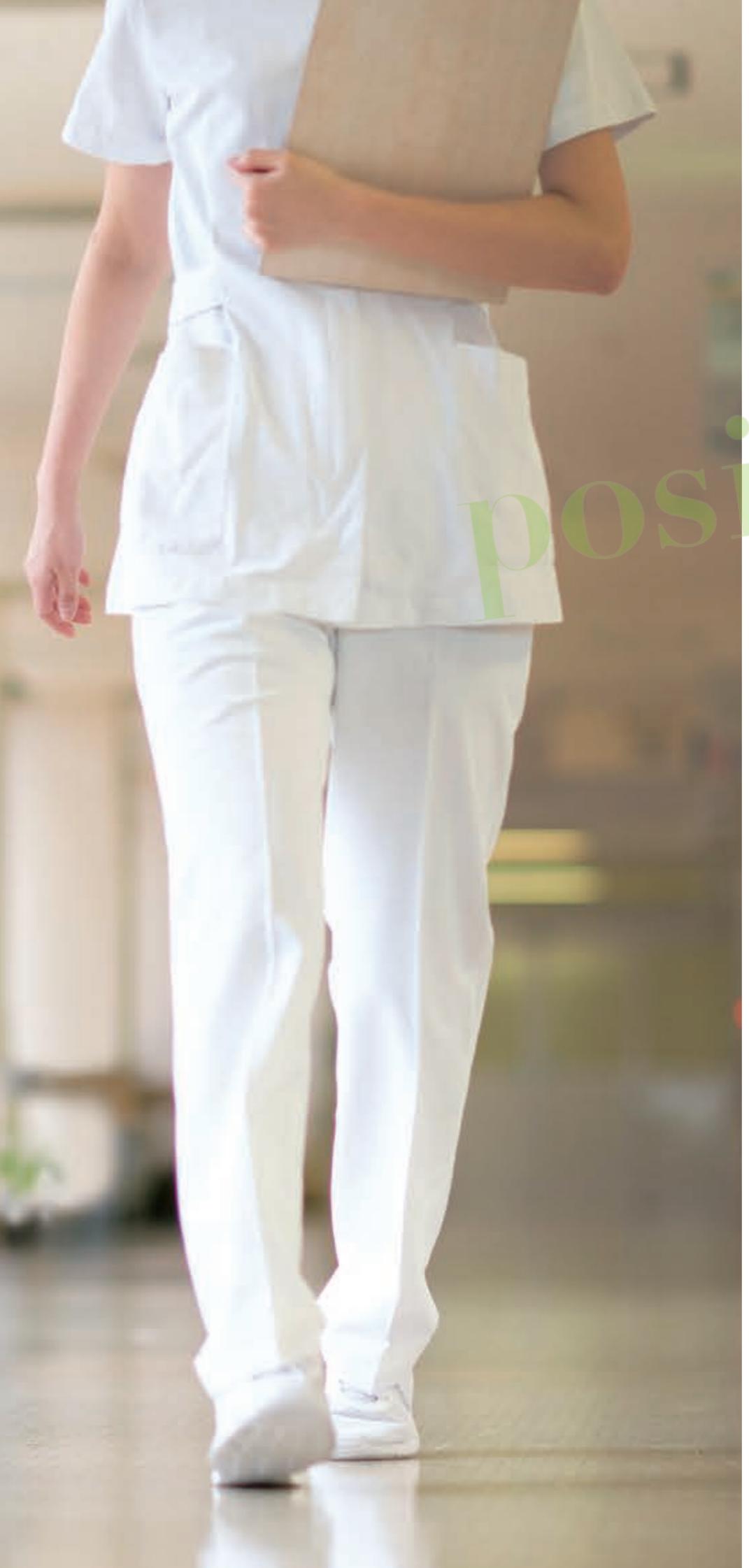
患者さんの想いに寄り添い、
求める生活の実現に向けて質の
高い看護でサポートすること。

当院は地域の基幹病院として、救命救急センター、地域がん診療連携拠点病院、地域医療支援病院、地域周産期母子医療センター、災害拠点病院として大きな責務があります。私たちは、利用される地域住民の皆さまが安心して質の高い看護サービスを受けられるよう、日ごろより努力しています。そのために、看護部では「専門職としての責務を自覚し、質の高い看護を提供します」という基本理念を掲げ、看護師としての専門性を高めるための教育体制の充実を図り、人材育成や働きやすい職場づくりにも力を入れています。

高度な
医療

地域の医療施設と協働し、住民の健康と暮らしを支えるための看護を提供すること。

超高齢社会における医療・介護の提供体制は大きく変わりつつあり、急性期医療を担う当院の看護の役割も変化しています。地域包括ケアシステムを構築するためには、地域の医療機関・介護施設や行政と協働し、地域住民の健康と暮らしを支える看護の提供が必要です。地域住民の生活と保健・医療・福祉をつなぐために、「急性期病院の看護師だからできること、すべきこと」が何なのかを考え、実践していきたいと考えています。



私は、地域の医療機関、介護施設、訪問看護ステーションや行政とともに地域住民の暮らしを支える看護を提供したいと考えています。そのため、私たちの職場では部署や職種を超えて協働できる体制をつくること、現状維持ではなくさらに高みを目指せる組織をつくること、地域と病院が互いに支え支えられ、愛を感じられる地域をつくることを大切にし、日々の仕事をポジティブにそして真剣に取り組んでいます。当院は藤枝市の行政や医師会との連携が強いので、自分たちの強みを活かした取り組みを融合していくことで、地域の医療が一気に発展していくのではないかというワクワク感の中で私たち看護師は仕事をしています。

地域の基幹病院として、一歩先を見据え、一人ひとりの暮らしを病院と地域が連携して支える看護を提供していきたいと思います。



自分たちのケアで患者さんの勇気・頑張りに変容していく姿を見るのが嬉しい

私は、患者さんやご家族、医療者との関係性において、相手を尊重し、対等に考えられるように配慮や調整をすることを大事にしています。お互いの考えが伝わりにくい場合は、双方を擁護することも看護の重要な役割と捉えています。

現在は、緩和ケア専従看護師として仕事をしています。辛い症状や気持ちを持つばかりでなく、辛い立場に立たされている患者さんやご家族と向き合ふことは容易ではありません。多職種と連携しながらケアしていくことで、患者さんやご家族の勇気・頑張りなど姿見していく姿を見ることができます。この仕事にとても魅力を感じています。

ストーマケアに魅せられて皮膚・排泄ケア認定看護師に看護師としての幅を持たせるためにがん看護専門看護師になりました。これらのキャリアを活かし、出身地であるこの地域で、私を支えてくれる仲間とともに貢献し続けたいと思います。



専門看護師

皮膚・排泄ケア認定看護師

がん看護専門看護師 水島 史乃

認定看護師

救急看護認定看護師 岩本 玲子

救急は救命処置、症状緩和、不安軽減、帰宅指導など応用力が身につく魅力ある現場



がん看護 専門看護師

集中ケア 認定看護師

選べる スキル

選べる 働き方

仕事にやりがいを感じながら、家族との時間も充実させることができる

私は一年の育児休業を終え、育児短時間勤務を利用して働いています。限られた時間の中での仕事をしていますが、助産師としてのキャリアを活かした事ができるように上司やスタッフに配慮していただいているので助かっています。ライフスタイルに合わせた勤務が選択できるので、仕事にやりがいを感じながら家族との時間を充実させることができ、とてもありがたい気持ちです。

深澤 知美
助産師

仕事が大好きだから、どちらの時間も大事です。



私たちは看護の質の向上を目指して、組織に必要な分野の専門・認定看護師などのスペシャリストの育成を支援しています。また、スペシャリストによる研修を開催し、多くの看護師に専門領域の知識や技能を学ぶ機会を作っています。認定看護師通信:CN(Certified Nurse)ニュースレターでは、各分野の認定看護師が、日々活動する現場を中心にどんな活動を行っているかをお知らせしています。このようにさまざまな選択肢を知り、ひとつ上の自分を目指せる機会を提供しています。当院では現在、1名の専門看護師と9分野19名の認定看護師が活躍しています。

選んで追求、ひとつ上の自分。

「なりたい私」を選択できるポジティブな仕事!



「患者さんが少しでも笑顔になれるような関わりをすること」を大切にしたい

皮膚・排泄ケア認定看護師 森永 美乃

現在、褥瘡管理者として、入院患者さんの褥瘡予防や褥瘡ケアを主業務とし、スキンケアをキーワードに褥瘡以外の創傷・人工肛門ケア・排泄ケアを行っています。看護の力で患者さんがよい方向に変化していく様子が嬉しくて、次の看護のパワーになる原動力となっています。チャレンジしたい看護を見つけ、実践できる環境を提供されているので、患者さんの笑顔が見られるように、一緒になって悩み、考えて、看護の質を高めていきたいです。



患者さんの想いが表出できるよう、笑顔と気遣いを忘れずに、話を聞いてあげたい

緩和ケア認定看護師 石川 達也

「身体のこと」「こころのこと」「家庭や仕事、社会のこと」「今後どこで、どのように過ごすか、過ごしたいか」などのがん患者さんやご家族の悩みに対して、スタッフと連携し、患者さんの希望に沿った看護を提供することが私の役割です。自分がやりたい看護ができ、また悩み事を相談ができる上司や同僚がいるので、とてもやりがいを感じています。笑顔や気遣い、話を聴くことを大切に、患者さんの想いを表出できるように心掛けています。



看護師がキーパーソンとなり患者支援ができるのが脳卒中の急性期の魅力

脳卒中リハビリテーション認定看護師 山邊 優子

脳卒中の急性期は異常な早期発見や早期離床、ADL拡大など看護師が多職種のキーパーソンとなり患者支援をし、またそれが患者の回復に大きく反映するので、この領域の看護に魅力を感じています。周囲の理解とフォローがあり、自分が得意とする専門分野での看護実践指導に携わることができるので、相手の立場に立って考えることはもとより、必要だと思う援助を実践していく行動力を大切にし、自己研鑽して看護の質を高めたいと思います。

未来の自分はどうなりたい?

新人教育では、4月の集合研修で組織人・プロの看護師としての意識を高めること、夜勤研修で患者の24時間を見守る看護師のチームワークの大切さを学ぶこと、リフレクション研修で「考える力」を伸ばすこと、リフレッシュ研修や教師によるメンタルヘルスをサポートすることを大切にしています。



どこを目指すか?



看護師のキャリアパス

看護師って、面白い!

ポジティブに頑張る人をきっかけに
サポート!当院には高度な医療と
心のこもった看護が学べる環境
があります。



みんながイキイキ働き、目指す看護が実現できる人材を輩出したい

当院では、すべての看護師を対象に教育プログラムを準備し、公平に学ぶ機会を提供しています。個々のキャリアアンカーを把握し、スペシャリストや院内認定看護師などの強みを持ったジエネラリストの育成を行っています。看護専門職として、自ら考え行動できるポジティブな看護師を育成したいと考えています。



認定看護管理責任者

看護副部長・人材育成担当

LEVEL II



成長可能なポジティブな風土の中で自分の力を高めていきたい

私は術後の看護が強みだと思っています。そして、ボディイメージの変容や退院後の生活の変化に戸惑う人工肛門を造設される患者さんのために、皮膚トラブルの少ない装具の選択や、人工肛門を受け入れて前向きに生活できるような指導をたくさん経験しています。成長可能なこの病院のポジティブな風土の中で、急変に対応できる力と、急変の前兆を見逃さないアセント力、入院中から、退院後の生活を考えて関わる力をさらに身につけていきたいです。

看護師 吉田 奈津美

LEVEL III-1



資格取得など目指したいものをサポートしてくれるのは心強い

現在、教育担当をしています。後輩への指導は、悩む事も多いですが、彼らが成長していく姿を見ることで私自身にも喜びと学びがたくさんあり、やりがいを感じています。当院は、資格取得など目指したいものをサポートしてくれる環境があるので、とても心強いです。社会が日々変化していく中で、新しい知識を習得し、少しでも患者さんの不安が軽減できるように配慮しています。わかりやすい説明を心掛け、患者さんの全体を捉えた関わりができるような看護師になりたいです。

看護師 宮沢 麻里

LEVEL III-2



仲間たちに刺激を受けながら広い視野で捉える看護師になりたい

これまでがん看護に携わる機会が多く関心を持って取り組んできました。焦点は病気そのものだけではなく、患者や家族など対象の人生で捉えます。これで良かったのかと振り返りの繰り返しだけで、自身の看護観への繋がりを感じ、やりがいを実感しています。自分がやりたい看護を実践しやすい上に、認定看護師や一緒に働くスタッフ、多職種に良い刺激を得られるので、ひとつの考えに凝り固まることなく、広い視野で対象を捉えることができる柔軟な看護師になりたいです。

看護師 増田 有紀

ポジティブな看護師になれる方法を教えます。



同期とのリフレクション、先輩方のサポートが心強く、看護師の仕事が楽しい

循環器内科・心臓血管外科病棟 新人看護師 原木 可織
新人マナー研修では、社会人として大切なこと、これから自分の自分に求められることが学べました。リフレッシュ研修では、新人同士で日々の大変なこと、悩み、嬉しかったことが共有でき、大変なのは自分だけじゃないという安心感や同期の大変さにも気づくことができました。また、普段は先輩方のサポートがあるので、心強く、楽しく仕事ができます。病棟では、高齢な患者さんも多く既往の疾患も含め、全身管理が大変だと思うので、今後は看護もアセメントも視野を広く持てる看護師になりたいです。



職場の雰囲気が良いので、経験豊富な先輩たちからもっと学び、近づきたい

呼吸器外科・泌尿器科病棟 新人看護師 大場 清華
看護倫理の研修で、倫理には正しい答えはないが、それが倫理的問題だと気づくことがまず大切だとわかりました。患者さんの尊厳を守り、一人ひとりへの配慮を忘れず接することの大切さを改めて学ぶことができました。職場の雰囲気が良く、働きやすいので、経験豊富な先輩たちからもっと学び、少しでも早く近づけるように、ひとつひとつの看護の理由や根拠をしっかりとと考え、その患者さんに合った看護ができる看護師を目指していきたいと思います。

看護部理念

positive!

私たちちは専門職としての責務を自覚し
質の高い看護を提供します

急性期医療を担う基幹病院として、質の高い看護サービスを提供する

看護人財の育成と活用を推進する

質が高く持続可能な看護体制を構築する

経営指標に关心を持ち、病院の健全な経営に参画する

平成29年度
看護部目標

看護体制

看護配置: 7対1

勤務体制: [一般病棟]二交替制 [外来]日勤 [救急治療室]二交替制

看護体制: 固定チームナーシング

病院概要

一般病床数: 564床 (うちICU8床・NICU6床・ER20床)

各種機関指定・認定

保険医療機関

国民健康保険療養取扱機関

労災保険指定病院

生活保護法指定病院

感染症法指定病院

養育医療指定病院

被爆者一般疾病医療機関

自立支援医療指定病院

臨床研修指定病院

地域周産期母子医療センター

災害拠点病院(地域災害医療センター)

地域医療支援病院

地域がん診療連携拠点病院

臓器移植推進協力病院

地域肝疾患診療連携拠点病院

救急告示病院

エイズ治療拠点病院

難病医療協力病院

地域リハビリテーション支援センター

日本医療機能評価機構認定病院

障害福祉サービス事業者

静岡DMAT指定病院

卒後臨床研修評価機構認定病院

救命救急センター



バスをご利用の場合

JR東海道線「藤枝」駅 北口よりバス(1番のりば)で約15分
「藤枝市立総合病院」下車

お車をご利用の場合

国道1号線「谷稻葉IC」より車で約5分



藤枝市立総合病院
FUJIEDA MUNICIPAL GENERAL HOSPITAL

〒426-8677 静岡県藤枝市駿河台 4-1-11 tel 054-646-1111 (代表)

くわしい情報は看護部WEBページをご覧ください

<http://fujieda-ns.com>

藤枝市立総合病院 看護部

